

## インフルエンザ

[原因] A型およびB型のインフルエンザウイルスによって起こります。流行するインフルエンザウイルスの株は毎年微妙に変わりますが、数十年に一度は大きく変わることもあり、これが今話題となっている新型インフルエンザとなって猛威を振るう可能性があります。潜伏期間は1~3日間と短いです。

[症状] 急な高熱で発病し、熱はひどいときは4~5日続き、普通のカゼより重症感が強いです。中耳炎や肺炎の合併も多いです。まれに重い脳症を起こすことがあります。しかし、何もなくても38度台の熱が1~2日で引いてしまう軽症例も多いです。

[治療] タミフルというインフルエンザウイルスに対する薬があります。タミフルは熱の期間を平均で約1日半短くする効果があります。一方で、嘔吐・下痢や腹痛といった副作用の他、精神症状を来す副作用の可能性も取りざたされています。また、耐性ウイルスができ新型インフルエンザに対し効果がなくなるという可能性もあります。そこで、当院では保護者の方とよく相談した上でタミフルを投与するかどうか決めるようにしています。  
年令などにもよりますが症状がそれほど重くなければ普通は対症療法のみで様子を見てもらっています。(ひとつの目安は、立って歩けるかどうか、座ってテレビなど観ていられるかどうか。)

[ホームケア] 安静・睡眠・水分補給がもっとも重要です。そこそこの元気があれば入浴もかまいません。

[要注意] 次のようなときは脳症も考えられるのですぐに受診してください。

- 1) けいれんが長引いたり、繰り返すとき
- 2) 意識レベルが低くボーとするとき
- 3) 幻覚をみたり、わけのわからない言動を繰り返すとき

タミフルが投与された場合は、服薬直後からお子さんの言動に十分注意して様子観察してください。

[登園登校] 少なくとも解熱後2日間はお休みしてください。